

2025年度

事業報告書

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

1 事業の成果

第17期の2025年度（2025年4月1日～2026年3月31日）に実施した事業の概要と結果は、以下の通りである。

1. アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業

(1) ACT事業推進（受託事業、継続）

公益信託アジア・コミュニティ・トラスト（ACT）の事務局として、アジアの開発途上国で活動する現地NGOおよび日本の国際協力NGOへの助成申請事業の公募・受付、申請団体との連絡と確認、助成先団体からの報告書のとりまとめ、運営委員会資料の作成、当該公益信託の運営委員会、特別基金諮問委員会の資料作成・説明・報告、助成事業のモニタリング活動（インドネシア、インド、フィリピン）等を行った。

このほか、ウェブサイト、SNSを通じた情報普及、年次報告書の編集・発行、問い合わせへの対応、寄付者への連絡・報告等を行った。

（当該公益信託からの2025年度助成事業：海外助成14件、助成額計2,564万円、国内助成計4件、200.5万円 以上合計18件、2,764.5万円）

(2) 「今井記念海外協力基金」事務局活動（受託事業、継続）

公益信託今井記念海外協力基金の事務局として、2024年度および2025年度助成事業の報告書のとりまとめ、関連情報のウェブサイト掲載、2026年度助成対象事業の公募と申請書の受付、諮問委員会用の説明資料の作成を行った。

（当該公益信託からの2025年度助成事業：事業対象5か国、6件、助成額計565.3万円）

(3) 「川上甚蔵記念国際文化教育振興基金」事務局活動（受託事業、継続）

公益信託川上甚蔵記念国際文化教育振興基金の事務局として、2024年度および2025年度助成事業の報告書のとりまとめ、モニタリング（フィリピン）、2026年度助成対象事業の公募と申請書の受付、運営委員会用資料の作成を行った。

（当該公益信託からの2025年度助成事業：フィリピン1件、助成額89万円）。

(4) 権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム（継続、8年目）

1) Project Bamboo：フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト

（パートナー団体：チャイルドホープ・フィリピン財団）

本事業は、長年路上生活を余儀なくされてきた元ストリートチルドレンの若者（16～30歳）が職業技術やライフスキル（日常生活の様々な問題に前向きに対処する力）を身に付け、収入を確保し、人間らしい生活を送り、社会の生産的なメンバーになれるよう、育成することを目的としている。研修プログラムの一部を「就職コース」と「起業コース」に分け、研修生の適

性や将来への希望に合わせ、より専門性の高い研修を提供した。2025年度は計38名（前期17名、後期21名）の若者が本事業を修了し、就職や自営のための職業技術とライフスキルを身に付けた。

このほか、2022年度から「若者起業グループ」（本事業の修了生のうち、小規模ビジネスを始めた、もしくは起業する意欲がある者によって構成されたグループ）の運営を支援し、メンバーに相互学習の機会を提供してきた。2025年度は、グループ名称を「Y-Dreamers」とすることが決定し、10名の役員が選出された。年度内に、役員・コアメンバーによる会合を3回、チームビルディングやフォーカス・グループ・ディスカッションのための会合を1回、総会を2回、次年度の計画策定のためのワークショップを1回実施した。（本グループには約50人が加入、30人前後が活発に参加。2026年3月末時点）

2) フィリピンの“ストリートチルドレン ZERO” キャンペーン

（（一社）アジア宗教者平和会議東京との共同事業）

本キャンペーンは、持続可能な開発目標（SDGs）に寄与し、SDGsの基本理念「誰一人取り残さない」を実行すべく、2030年までにフィリピンのストリートチルドレンを“ゼロ”にすることを目指し、2021年10月に開始された。フィリピンの政府や人々がストリートチルドレンの数の減少に向け、すでに長年活動に取り組んでいることを前提にして、それらの活動が2030年までに実を結ぶべく、フィリピンの政府や人々のイニシアティブを尊重し、日本市民の立場として協力、補佐し、連携して取り組むものである。2025年度は、共催団体の（一社）アジア宗教者平和会議東京（ACRP 東京）と共同事業の基本方針や計画について協議のうえ、以下の活動を行った。

- 「ストリートチルドレンZEROフォーラム2025・フィリピンの子どもたちの声を聞き、私たちにできることを考える」（2025年12月13日、参加者17人）の開催
2024年度助成事業のモニタリング：2024年8月30日開催の助成審査員会で助成決定され、助成した下記事業の実施報告書の受領・内容確認を行った。また、2025年8月には、当団体代表理事と事務局次長が現地を訪問し、助成事業で支援した奨学生のコミュニティ訪問とインタビューを行った。

- ・ 助成事業名：Inclusive Education For Children in the Street Situation
（路上の状況にある子ども15名（女子5名、男子10名）への奨学支援事業）
- ・ 助成団体名：Kuya Center For Street Children, Inc.
- ・ 助成期間：2024年9月1日～2025年6月30日
- ・ 助成金額：370,546円（ただしこの助成金は前年度（2024年度）に支出した）

3) 日本国内での啓発「Take Action！日本とフィリピンの子ども・若者の啓発と次世代育成プロジェクト～ストリートチルドレン ZEROに向けて～」の実施

日本およびフィリピンで、フィリピンの“ストリートチルドレン ZERO”キャンペーンおよび「持続可能な開発目標」（SDGs）の将来の推進役を育てることを目的とし、「Take Action！

日本とフィリピン子ども・若者の啓発と次世代育成プロジェクト～ストリートチルドレン ZERO に向けて～」事業を実施した。

日本国内では、高校生・大学生を主対象として、フィリピンのストリートチルドレンの現状や課題について学び、アクションを起こそうとする人材を育成するための全 4 回の連続講座を実施した。フィリピンにおいては、社会の中で、コミュニティの一員として認識されていないストリートチルドレンが地域社会で受け入れられ、路上での生活から脱却できるように、現地の学校、若者、地域住民等を対象とした啓発活動を開始した。

2. 共生社会推進事業

権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム、日韓みらい若者支援事業、ACT 推進事業を通じて、共生社会を推進した（詳細は各事業の計画欄を参照）。

3. 人材の育成事業

(1) 日韓みらい若者支援事業（7 年目、(特活) AsiaCommons 亜洲市民之道との共同事業)

本事業は、日本の若者たちが日韓の過去の歴史を直視し、在日コリアン（そして将来的には韓国の若者たち）の参加を得て日韓両国の若者の間での共通の歴史観を育み、それを基礎に 2 国間関係の未来を志向する姿勢そして能力を身に付けるのを支援し、そのネットワークを広げていくことを目的に、(特活) Asia Commons 亜洲市民之道と共同で実施している。

2025 年度は、学習会（計 1 回）、「語り場」活動（計 4 グループ（4 テーマ、計 12 回））フォーラム 1 回（2026 年 1 月）を開催し、のべ 125 人が参加した。

本事業の一環として「アジアみらい若者会議」を 2026 年 1 月末に開催し、ACC21 が協働するフィリピン、インドネシア、韓国、日本の若者リーダーたちが持つ社会課題への問題意識と取り組みを共有し、共通課題、必要とするリソースやネットワークの基盤などについて話し合い、市民社会に向けた提言として動画を作成し、配信した。期間中には、本会議（19 人参加）に加え、計 6 つの報告会や意識啓発イベントを開催し、115 人が参加した。

(2) インドネシア絨織物（イカット）従事者育成事業

「インドネシア絨織物（イカット）従事者育成事業」では、2025 年 4 月から 6 月末にかけて、東ヌサ・トゥンガラ州のイカット産業従事者／グループ、人材育成を行っているグループ・団体に関する事前の情報収集と現地調査を行った。

4. 知識・情報の普及推進事業

(1) 広報・啓発事業

「広報・啓発事業」では、当団体の活動紹介・報告の定期的な機会として、オンライン・イベント「月カフェ」を計 5 回実施し、のべ 46 人が参加したほか、ACC21 の事業（フィリピンのストリートチルドレン支援事業、日韓みらい若者支援事業および「アジアみらい若者会議」）を通じて、フォーラムや学習会・講座等のオンライン・イベントを積極的に開催した。外部団体の講義・講演イベントに講師への派遣（3 回、約 100 人が参加）や、個人 1 組の訪問受入れを通じ、アジ

アの現状や当団体の取り組みについて説明した。

また、当団体ウェブサイトを段階的に更新し内容を充実化させたほか、SNS (Twitter、Facebook、Instagram) を通じた情報発信を行った。活動と実績について報告した冊子版の「年次報告書」の発行、メールマガジン (計 17 回) の配信を通じ、会員、寄付者、協力者、関係者、ほか広く一般に情報普及をはかるとともに、支援の呼びかけを行った。

(2) アジア留学生インターンシップ報告会

本事業は、ACC21 が事務局をつとめる ACT が助成する「アジア留学生インターン受入れ助成プログラム」のアジア留学生と受け入れ団体となっている市民団体関係者による報告会を開催し、留学生のインターンシップの成果を基に、留学生間および日本の市民との体験共有を図ることを目的に行う。

2012～2025 年度の受入れ団体、留学生のデータの整理、本プログラムに参加する留学生、受入れ希望団体用の登録システムの改善を行ったほか、2026 年度上半期に関西地区で開催を予定している報告会の準備を行った。

5. 政策・制度変革のための提言事業

(1) 政策提言

(特活) 国際協力 NGO センター (JANIC) 正会員、日比 NGO ネットワーク (JPN) の正会員、グローバル連帯税フォーラムの正会員、NGO-労働組合国際協働フォーラムの会員、「認定 NPO 法人振興会」(事務局：(特活) セイエン) の会員として政策提言活動に参加した。

このほか、「フィリピンの“ストリートチルドレン ZERO” キャンペーン」事業では、ストリートチルドレンの状況を改善するための提言活動を行った。

6. 調査研究事業

権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラムで、Project Bamboo の受益者に関する調査、フィリピンの“ストリートチルドレン ZERO” キャンペーン連携・協力団体に関する調査を行った。このほか、公益信託に関する法律施行令 (案) 等に関する研究会に参加した。

7. 関係団体・人の交流推進、連携構築事業

(1) 日比 NGO 協働推進 (継続)

日比 NGO ネットワーク (JPN) の事務局 (受託) は 2024 年度をもって終了した。2025 年度は、JPN 事務局業務の残務整理と引継ぎを行った。

(2) 日本企業との連携による途上国地域開発事業の推進

日本企業との間で ACC21 の自主事業 (権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム、日韓みらい若者支援事業) に関連する協働事業、その他 ACC21 のもつアジアでのネットワーク、リソースを活用した協働事業を起案し、実施する。

2025 年度は、以下を目的とした日本企業関係者のフィリピン訪問プログラムの策定に協力し、現場訪問時に同行した (2025 年 12 月)。

8. 災害被災地緊急・復興支援事業

当センターが過去に実施した災害被災地緊急・復興支援事業に関する情報を整理し、当センターの20周年記念誌に掲載する計画を策定した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【29,479】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
アジアの貧困層および人権をたの支援事業	「ACT 推進事業」(受託事業) アジアの現地 NGO が実施する事業に助成する公益信託アジア・コミュニティ・トラスト (ACT) の事務局活動 (申請・助成事業に関わる事務局業務、新規事業発掘調査、広報・渉外活動、基金設定者、寄付者、会員、助成事業実施団体との連絡維持、運営委員会のための資料作り、受託行との連絡維持・調整)	2025 年 4 月 ~ 26 年 3 月	日本国内、アジア 4 カ国	4 人	フィリピン、インドネシア、インド、カンボジアおよび日本 (18 助成事業)	約 3 千人 (直接的受益者数)	9,724
アジアの貧困層および人権をたの支援事業	「今井記念海外協力基金」事務局活動(受託事業) アジアで活動する日本の国際協力 NGO の事業を助成する公益信託の事務局活動。前年度助成事業最終報告書提出の確認、当該年度助成事業実施団体との連絡調整、次年度助成申請事業公募・申請書類受付、委員会資料作成、専用ウェブサイトのアップデート等	2025 年 4 月 ~ 26 年 3 月	日本国内、アジア諸国 (4 カ国)	2 人	日本の国際協力 NGO7 団体が実施する事業地 (5 カ国、7 助成事業)	約 8,500 人	791

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
アジアの貧困層および基本的な人権を奪われた人々への支援事業	「川上甚蔵記念国際文化教育振興基金」事務局活動(受託事業) アジアの現地 NGO が実施する事業を助成する公益信託「川上甚蔵記念国際文化教育振興基金」の事務局活動(申請事業の公募、運営委員会資料作成、助成先団体、受託行との連絡調整)	2025年4月～ 26年3月	フィリピン、日本国内	1人	フィリピン現地NGO1団体と事業対象地(東ミンドロ州)住民	先住民族150人	394
アジアの貧困層および基本的な人権を奪われた人々への支援事業	「権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム」 Project Bamboo: フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト	2025年4月～26年3月	フィリピン(マニラ首都圏)、日本国内	5人	フィリピン(マニラ首都圏)	現地NGO1団体と、路上で暮らす若者約80人	4,805
アジアの貧困層および基本的な人権を奪われた人々への支援事業	「権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム」 フィリピンの「ストリートチルドレン ZER0」キャンペーン(共同事業)	2025年4月～26年3月	フィリピン(マニラ首都圏)およびその周辺、日本国内	6人	フィリピン(マニラ首都圏)	フィリピンのストリートチルドレンに関心のある学生・一般市民約20人、フィリピンの路上の子ども15人	578
アジアの貧困層および基本的な人権を奪われた人々への支援事業	「権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム」 Take Action! 日本とフィリピンの子ども・若者の啓発と次世代育成プロジェクト～ストリートチルドレン ZERO に向けて～	2025年4月～26年3月	日本国内、フィリピン	2人	日本国内	フィリピンのストリートチルドレンに関心のある学生・一般市民(日本国内)87人、フィリピン国内の啓発活動参加者約200人	972
共生社会推進事業	権利を奪われたストリートチルドレン支援プログラム、日韓みらい若者支援事業、ACT 推進事業	2025年4月～26年3月	日本国内、フィリピン	4人	日本国内、フィリピン、韓国	フィリピンの路上で暮らす若者約80人、ほか日本の市民約260人	258

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
人材の育成事業	「日韓みらい若者支援事業」(共同事業) ・学習会、”語り場”、フォーラムの開催、日韓関係に携わる市民団体関係者との関係づくり、小冊子作成 ・「アジアみらい若者会議」および再度イベントの開催	・2025年4月～26年3月 ・2026年1月26～31日	日本国内(東京)	4人	日韓の市民協力に関わる市民団体、学術関係者、大学生など	・125人(ほかに市民団体など不特定多数) ・19人(本会議)、115人(サイドイベント、報告会など)	6,303
人材の育成事業	「インドネシア絣織物(イカット)従事者育成事業」	2025年4月～9月	日本、インドネシア(東ヌサ・トゥンガラ州)	2人	インドネシアの伝統織物「イカット」産業に従事する人々(とくに女性)	不特定多数	2,453
知識・情報の普及推進事業	「広報・啓発事業」(自主事業) ・ウェブサイト、SNSを通じたアジアの現状に関する情報提供と活動参加への呼びかけ ・冊子版の年次報告書発行 ・メールマガジンの発行 ・オンライン・イベントの開催 ・ACC21活動報告会 ・講師派遣	2025年4月～26年3月	日本国内	4人	国際協力に関心をもつ日本国内、海外(英文サイト訪問者)の一般市民	イベント・講師派遣の参加者約150人、広報誌読者約600人、オンラインでの情報発信の閲覧者(不特定多数)	1,304
知識・情報の普及推進事業	「アジア留学生インターンシップ報告会」	2025年9月～2026年3月	日本国内	2人	アジア開発途上国15か国・地域からの留学生(大学・院生)	インターンシップを経験した留学生187人	979
政策・制度変革のための提言事業	(特活)国際協力NGOセンター(JANIC)正会員、日比NGOネットワーク(JPN)の正会員、グローバル連帯税フォーラムの正会員、NGO-労働組合国際協働フォーラムの会員としての政策提言活動への参加	2025年4月～26年3月	日本国内	2人	フィリピン国民、フィリピン現地NGO、フィリピンに関わる日本のNGO、貧困者一般、日本の非営利活動団体など	不特定多数	66

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
調査研究事業	Project Bamboo の受益者に関する調査、フィリピンの“ストリートチルドレンZERO”キャンペーン連携・協力団体に関する調査、公益信託関連法等に関する研究会への参加	2025年4月～26年3月	フィリピン(マニラ首都圏)、日本国内	3人	フィリピンの路上で暮らす若者、公益信託の助成活動を通じたアジア開発途上国の受益者、日本の一般市民	不特定多数	62
関係団体・人の交流推進、連携構築事業	「日比 NGO 協働推進事業」	2025年4月～26年3月	日本国内	2人	フィリピンに関わる日本とフィリピンのNGO、一般市民	不特定多数	56
関係団体・人の交流推進、連携構築事業	日本企業との連携による途上国地域開発事業の推進	2025年4月～26年1月	日本国内、フィリピン	2人	フィリピン(マニラ首都圏)	フィリピンで路上で暮らす若者約210人(研修修了生)	672
災害被災地緊急・復興支援事業	過去の災害被災地緊急・復興支援事業に関する情報の整理、アジア諸国で大規模災害が発生した際の対応	2025年4月～26年3月	日本国内	2人	日本国内	(災害緊急に提供する情報を提供を受けた)日本市民(不特定多数)	62

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
なし	なし				

事業報告用

2025年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人

アジア・コミュニティ・センター21

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
I. 一般正味財産増減の部			
【A】 経常収益			
1	受取会費		353,000
	正会員受取会費	108,000	
	賛助会員受取会費	245,000	
2	受取寄付金		12,706,994
	受取寄付金	10,254,266	
	受取寄付金振替額（インドネシア絨織物（イカット）従事者育成事業）	2,452,728	
3	受取助成金等		5,762,701
	受取助成金	5,762,701	
4	事業収益		10,970,795
	受託事業収益	10,709,695	
	自主事業収益	261,100	
5	負担金収益		500,000
	共同事業負担金収益	500,000	
6	その他の収益		347,103
	受取利息	38,975	
	為替差益	0	
	雑収入	308,128	
経常収益計			30,640,593
【B】 経常費用			
1	事業費		
	(1) 人件費		14,360,384
	給料手当	11,051,618	
	賞与	1,168,300	
	通勤交通費	347,188	
	法定福利費	1,737,332	
	福利厚生費	55,946	
	(2) その他経費		15,119,110
	外部委託費	1,687,300	
	現地委託費	162,911	
	謝金	1,325,422	
	印刷製本費	510,249	
	会議費	278,857	
	旅費交通費	3,531,457	
	通信運搬費	1,115,636	
	消耗品費	120,594	
	事務用品費	7,636	
	賃借料	2,264,371	
	広告宣伝費	215,183	
	図書費	15,008	
	保険料	88,092	
	租税公課	2,570	
	支払手数料	139,761	
	研修費	5,300	
	雑支出	128,435	
	支払寄付金等	3,520,328	
事業費計			29,479,494

科	目	金 額	小計・合計
2	管理費		
	(1) 人件費		831,290
	給料手当	362,623	
	賞与金	41,700	
	役員報酬	360,000	
	通勤交通費	10,718	
	法定福利費	54,414	
	福利厚生費	1,835	
	(2) その他経費		1,513,678
	外部委託費	144,000	
	印刷製本費	42,507	
	会議費	8,856	
	旅費交通費	25,730	
	通信運搬費	72,913	
	消耗品費	222,784	
	事務用品費	80,294	
	賃借料	58,061	
	接待交際費	40,969	
	諸会費	75,500	
	租税公課	489,200	
	支払手数料	203,747	
	雑支出	48,917	
	雑損失	200	
	管理費計		2,344,968
経 常 費 用 計			31,824,462
当 期 経 常 増 減 額 【A】－【B】・・・①			△ 1,183,869
【C】 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計			0
【D】 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計			0
当 期 経 常 外 増 減 額 【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額 ①＋②・・・③			△ 1,183,869
法人税、住民税及び事業税・・・④			70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤			4,932,700
次 期 繰 越 正 味 財 産 額 ③－④＋⑤			3,678,831

2025年度 貸借対照表

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

科	目	金額	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1	流動資産		
	現金預金	4,775,271	
	未収金	53,103	
	棚卸資産	589,396	
	前払費用	33,000	
	流動資産合計・・・①		5,450,770
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産		0
	(2) 無形固定資産		0
	(3) 投資その他の資産		17,305,285
	普通預金 みずほ銀行駒込支店（特定資産「アジア若者みらい基金」イカット事業指定寄付）		17,305,285
	固定資産合計・・・②		17,305,285
	【A】 資 産 合 計 ①+②		22,756,055
【B-1】 負 債 の 部			
1	流動負債		
	未払金	741,544	
	前受金	17,335,285	
	預り金	443,795	
	未払法人税等	70,000	
	未払消費税	486,600	
	流動負債合計・・・③		19,077,224
2	固定負債		
			0
	固定負債合計・・・④		0
	【B-1】 負 債 合 計 ③+④		19,077,224
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
	前期繰越正味財産額	4,932,700	
	当期正味財産増減額	△ 1,253,869	
	【B-2】 正 味 財 産 合 計		3,678,831
	【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】		22,756,055

2025年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

リース資産 償却年数5年による定額法

(2) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税は税込み経理によっています。

2. 事業別損益の状況（別紙参照）

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は3,678,831円ですが、そのうち1,007,375円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は2,671,456円です。
使途が制約された寄付金（特定資産）の内訳は、4. 固定資産の増減内訳に記載しています。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
正味財産					
「Project Bamboo：フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト」への寄付	1,763,620	4,147,000	4,903,245	1,007,375	「Project Bamboo：フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト」への寄付。当期増加額の内訳：生活協同組合コープみらい「子ども・子育て支援基金」からの寄付金4,000,000円、事業指定寄付51,000円、マンスリー事業指定寄付96,000円。期末残高は翌期に使用予定の支援用資金（以下同じ）
日本労働組合総連合会「連合・愛のカンパ」中央助成	0	762,701	762,701	0	「Take Action!」への助成
個人からの寄付	0	3,000,000	3,000,000	0	ACT関連事業、管理費への指定寄付
（一財）MRAハウス 助成	0	5,000,000	5,000,000	0	「日韓みらい若者支援事業」への助成（「アジアみらい若者会議」を含む）
「インドネシア縫織物（イカット）従事者育成事業」への寄付		2,452,728	2,452,728	0	特定資産「アジア若者みらい基金」インドネシア縫織物（イカット）従事者育成事業指定寄付からの振替額
正味財産 計	1,763,620	15,140,101	16,118,674	1,007,375	

4. 固定資産の増減内訳

2026年6月19日開催通常総会での決議に基づき、指定正味財産から固定資産に変更した。

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産	0	0	0	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産						
特定資産「アジア若者みらい基金」イカット事業指定寄付	19,758,013		2,452,728	17,305,285		17,305,285
合計	19,758,013	0	2,452,728	17,305,285	0	17,305,285

5. リース取引関係

未経過リース料期末残高相当額

（単位：円）

科目	1年以内	1年超	合計
SynologyサーバーDS220	33,000	0	33,000
RICOHIM C4503(解約分)	77,880	149,270	227,150
RICOHIM C4510	282,612	541,673	824,285
合計	393,492	690,943	1,084,435

6. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
受取会費	353,000	36,000	0
受取寄付金	12,706,994	186,638	10,000
活動計算書計	13,059,994	222,638	10,000
通信運搬費	1,115,636	9,240	0
活動計算書計	1,115,636	9,240	0

給料手当には使用人兼務役員分も含まれますが、支払い対象者が少ないため個人情報保護の観点から金額の明示を省略しています。

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

明確に分けられない共通経費のうち、「通信運搬費」「消耗品費」「賃借料」「人件費」は従事割合に、「印刷製本費」はコピー複合機のカウンターから算出した割合に応じて按分しました。詳細は別紙参照。

注記2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。明確に分けられない共通経費のうち、「通信運搬費」「消耗品費」「賃借料」、「人件費」は従事割合に応じて按分しました。

(単位:円)

	従事割合																		
	40.02%3.70%1.10%7.00%1.20%1.00%28.60%2.80%5.00%1.20%3.60%0.20%0.20%1.00%0.68%0.20%2.50%																		
	実績合計額	事業部門計	1. アジアの貧困層および基本的人権を奪われた人々への支援事業						3. 人材の育成事業			4. 知識・情報の普及推進事業		5. 政策・制度変革のための提言事業	6. 調査研究事業	7. 関係団体・人の交流推進、連携構築事業		8. 災害被災地緊急・復興支援事業	管理部門
			2. 共生社会推進事業			2. 共生社会推進事業		2. 共生社会推進事業	2. 共生社会推進事業				(9) 広報・啓発	(10)アジア留学生インターンシップ報告会	(11) 政策・制度変革のための提言	(12) 調査研究	(13) 日比NGO協働推進	(14) 日本企業との連携による途上国地域開発事業の推進	
			(1) ACT推進(受託事業)	(2) 今井基金事務局活動(受託事業)	(3) 川上基金事務局活動(受託事業)	(4)Project Bamboo：フィリピンの路上で暮らす若者の自立支援プロジェクト	(5-1)フィリピンの“ストリートチルドレンZERO”キャンペーン(共同事業)	(5-2)Take Action！日本とフィリピンの子ども・若者の啓発と次世代育成プロジェクト	(6) 日韓みらい若者支援事業(共同事業)	(7) アジアみらい若者会議	(8)インドネシア絆織物(イカット)従事者育成事業								
I. 経常収益	30,640,593	29,024,224	9,704,295	785,400	220,000	4,647,000	522,863	1,059,268	3,739,087	2,692,746	2,452,728	1,304,327	979,453	66,387	61,769	55,768	671,518	61,615	1,616,369
1. 受取会費	353,000	245,000	0	0	0	0	0	0	83,287	0	0	161,713	0	0	0	0	0	0	108,000
正会員	108,000	0																	108,000
賛助会員	245,000	245,000							83,287			161,713							
2. 受取寄付金	12,706,994	11,545,728	0	0	0	4,647,000	22,863	296,567	653,000	676,446	2,452,728	1,120,614	979,453	66,387	61,769	55,768	451,518	61,615	1,161,266
一般寄付	4,169,689	3,293,000					22,863	296,567		176,446		1,120,614	979,453	66,387	61,769	55,768	451,518	61,615	876,689
マンスリー寄付(一般)	160,000	0																	160,000
一般寄付(すっきり寄付)	83,080	0																	83,080
一般寄付(若者チャレンジ100募金)	1,541,497	1,500,000				500,000			500,000	500,000									41,497
指定寄付(4)Project Bamboo	4,051,000	4,051,000				4,051,000													
マンスリー寄付(4)Project Bamboo	96,000	96,000				96,000													
指定寄付(6)日韓みらい若者支援事業	153,000	153,000							153,000										
受取寄付金振替額(「アジア若者みらい基金」から振替)	2,452,728	2,452,728									2,452,728								
(8)インドネシア絆織物従事者育成事業																			
3. 受取助成金等	5,762,701	5,762,701	0	0	0	0	0	762,701	3,000,000	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5-2)Take Action！(連合愛のカンパ)	762,701	762,701						※4 762,701											
(6)日韓みらい若者支援および(カンパ)みらい若者会議(MHA/ハラス)	5,000,000	5,000,000							3,000,000	2,000,000									
4. 事業収益	10,970,795	10,970,795	9,704,295	785,400	220,000	0	0	0	2,800	16,300	0	22,000	0	0	0	0	220,000	0	0
(1) 受託事業収益	10,708,895	10,708,895	9,704,295	785,400	220,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(1)ACT推進	9,704,295	9,704,295	9,704,295																
(2)「今井記念海外協力基金」事務局活動	785,400	785,400		785,400															
(3)「川上基礎記念国際文化教育振興基金」事務局活動	220,000	220,000			220,000														
(13)日比NGO協働推進(JPN事務局受託)	0	0																	
(2) 自主事業収益	261,100	261,100	0	0	0	0	0	0	2,800	16,300	0	22,000	0	0	0	0	220,000	0	0
(14)企業連携事業	220,000	220,000															220,000		
(9)広報・啓発事業	22,000	22,000										22,000							
(6)日韓みらい若者支援事業	2,800	2,800							2,800										
(7)アジアみらい若者会議	16,300	16,300								16,300									
5. 負担金収益	500,000	500,000	0	0	0	0	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(1) 共同事業負担金収益																			
(5-1)“ストリートチルドレンZERO”キャンペーン	500,000	500,000					500,000												
6. その他収益	347,103	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	347,103
(1) 受取利息	38,975	0																	38,975
(2) 為替差益	0	0																	
(3) 雑収入	308,128	0																	308,128
II. 経常費用	31,824,462	29,479,494	9,724,208	790,586	393,926	4,903,245	589,915	992,216	3,739,087	2,692,746	2,452,728	1,304,327	979,453	66,387	61,769	55,768	671,518	61,615	2,344,968
1. 人件費	15,191,874	14,380,384	7,018,675	678,678	248,280	1,220,676	167,830	188,192	1,854,460	500,522	1,195,535	225,629	567,469	55,200	55,200	22,678	187,882	55,200	831,290
給料手当	11,414,241	11,051,618	5,428,870	502,968	191,489	911,832	128,923	139,392	1,534,472	383,717	919,704	167,270	454,217	42,211	42,211	18,613	143,518	42,211	362,623
賞与金(2025年度)	1,210,000	1,168,300	592,850	66,650	20,700	120,000	16,500	18,500	99,900	45,500	99,000	22,200	37,800	4,500	4,500	0	15,300	4,500	41,700
役員報酬	360,000	0																	360,000
通勤交通費	357,906	347,188	174,833	15,212	4,237	29,845	5,851	4,019	58,349	12,270	18,320	4,822	14,409	629	629	994	2,140	629	10,718
法定福利費	1,791,746	1,737,332	89,700	30,884	89,700	154,383	15,904	25,575	253,972	57,092	153,855	30,690	78,744	7,646	7,646	2,977	25,997	7,646	54,414
福利厚生費	57,781	55,946	27,481	2,546	970	4,616	652	706	7,767	1,943	4,656	847	2,299	214	214	94	727	214	1,835
2. その他経費	16,632,788	15,119,110	2,705,533	113,610	145,666	3,682,569	422,085	804,024	1,784,627	2,192,224	1,257,193	1,078,498	391,984	11,167	6,569	33,090	463,836	6,415	1,513,678
業務委託費	1,831,300	1,687,300					324,300	267,500		87,500		360,000	288,000				360,000		144,000
現地委託費	162,911	162,911									162,911								
謝金	1,325,422	1,325,422	20,376				25,007	60,000	604,000	413,185	196,172	6,682							
印刷製本費	552,756	510,249	129,615	2,439	396	12,222	6,010		1,920	23,888		330,663				632	2,464		42,507
会議費	287,713	278,857	12,925			2,520			30,527	229,415	920	650					1,900		8,856
旅費交通費	3,557,187	3,531,457	913,599	2,384	102,816	276,916	25,891	19,026	193,835	1,227,696	667,339	8,034		460	792		92,229	638	25,730
通信運搬費	1,188,549	1,115,636	498,591	19,642	12,251	51,448	10,400	9,897	164,179	29,813	31,311	251,664	17,248	958	958	8,365	7,953	958	72,913
消耗品費	343,378	120,594	45,565	3,215	2,156	6,082	1,043	869	25,640	13,771	16,100	1,043	3,128	174	174	869	591	174	222,784
事務用品費	87,930	7,636	5,890								1,746								80,294
賃借料	2,322,432	2,264,371	929,437	85,930	25,546	162,570	27,869	23,224	664,216	65,028	116,122	27,869	83,608	4,645	4,645	23,224	15,793	4,645	58,061
広告宣伝費	215,183	215,183	62,920					13,223	51,120		87,920								
接待交際費	40,969	0																	40,969
図書費	15,008	15,008							10,058					4,950					
保険料	88,092	88,092	16,287	2,446		12,700	815			33,240	19,751						2,853		
諸会費	75,500	0																	75,500
租税公課	491,770	2,570	600							1,970									489,200
支払手数料	343,508	139,761	27,234		53	31,327	218	4,275	5,809	39,688	28,877	2,227					53		203,747
研修費	5,300	5,300				6,456	6,742		6,055	48,998	17,890								48,917
雑																			

※1 当期経常増減額の欠損(赤字)が生じた事業は、自己財源(受取会費、受取寄付金)を充当した。

※2 前年度(2024年度)決算の「次期繰越正味財産額」は4,932,700円である。

※3 (4)Project Bambooの当期経常減少額には、前年度末の指定寄付期末残高(1,763,620円)を充当した。

※4 「(5-2)Take Action!」受取助成金のうち67,052円を、「(5-1)ZEROキャンペーン」の「ストリートチルドレンZEROフォーラム」(2025年12月開催)の通訳謝金、交通費に充当した(助成決定時に承認済)。

2025年度 財産目録

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

科 目		金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部				
1 流動資産				
現金預金			4,775,271	
手元現金	111,664			
普通預金 みずほ銀行 駒込支店	2,211,225			
普通預金 みずほ銀行 駒込支店「ACC21緊急復興支援」	1,802			
普通預金 三井住友銀行 巣鴨支店	3,916			
振替口座（当座預金）ゆうちょ銀行〇一九店（ゼロイチキュー店）「特非」アジア・コミュニティ・センター21」	2,435,138			
振替口座（当座預金）ゆうちょ銀行〇一九店「ACC21緊急復興支援」	1,100			
振替口座（当座預金）ゆうちょ銀行「アジア若者みらい基金」	1,100			
振替口座（当座預金）ゆうちょ銀行〇一九店「ACC21ストリートチルドレンZERO」	1,100			
楽天銀行	8,226			
未収金			53,103	
正会員費（2025年度分、個人1名・口）	12,000			
Congrant返金額（クラウドファンディング目標達成による手数料免除）	41,103			
棚卸資産			589,396	
貯蔵品 すっきり寄付（未使用切手）	444,722			
貯蔵品 すっきり寄付（未使用／書き損じハガキ）	42,903			
貯蔵品 すっきり寄付（その他：QUOカード、ギフトカード、古銭）	62,405			
貯蔵品（事務所在庫：レターパック、スマートレター、未使用切手、未使用ハガキ）	39,366			
前払費用			33,000	
顧客管理システム利用料（2026年4-6月分）	33,000			
流動資産合計・・・①				5,450,770
2 固定資産				
(1) 有形固定資産				0
(2) 無形固定資産				0
(3) 投資その他の資産				17,305,285
普通預金 みずほ銀行駒込支店（特定資産「アジア若者みらい基金」イカット事業指定寄付）				17,305,285
固定資産合計・・・②				17,305,285
【A】 資 産 合 計 ①+②				22,756,055
【B-1】 負 債 の 部				
1 流動負債				
未払金			741,544	
社会保険料（2026年3月分）	284,325			
給料手当（2026年3月分）	180,400			
印刷代（複合機パフォーマンスチャージ（2026年3月分））	27,552			
印刷代（ACT年報2024）	66,960			
電話代（2026年3月分）	2,132			
通勤交通費（2026年3月分）	11,454			
通信運搬費（2026年2月／3月のレンタルサーバー料、複合機電子文書化ソフトウェア利用料、メール一斉送信システムサービス利用料、ほか通信費）	36,281			
消耗品費（翻訳ソフト年間使用料）	12,000			
業務委託費（2026年3月分）	120,000			
支払手数料（クラウドファンディングサイト運営会社の事務費）	440			
前受金			17,335,285	
特定資産「アジア若者みらい基金」イカット事業指定寄付	17,305,285			
賛助会費（2026・27・28年度分、個人2口）	30,000			
預り金			443,795	
源泉所得税（給与、賞与）	106,437			
社会保険料	277,518			
雇用保険料	59,840			
未払法人税等			70,000	
未払法人税等	70,000			
未払消費税			486,600	
未払消費税	486,600			
流動負債合計・・・③				19,077,224
2 固定負債				
				0
固定負債合計・・・④				0
【B-1】 負 債 合 計 ③+④				19,077,224
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】－【B-1】				3,678,831

2025年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏 名			
1	理事・監事	ナガハタマコト		2025年 4月 1日 ～2026年 3月31日	2025年4月1日 ～2026年 3月31日
		長畑 誠			
2	理事・監事	スズキマリ		2025年 4月 1日 ～2026年 3月31日	年 月 日 ～年 月 日
		鈴木真里			
3	理事・監事	ハマダタダヒサ		2025年 4月 1日 ～2026年 3月31日	年 月 日 ～年 月 日
		濱田忠久			
4	理事・監事	イシマルサトコ (アリカワリン)		2025年 4月 1日 ～2026年 3月31日	年 月 日 ～年 月 日
		石丸智子 (有川 凛)			
5	理事・監事	ツジモトノリコ		2025年 4月 1日 ～2026年 3月31日	年 月 日 ～年 月 日
		辻本紀子			
6	理事・監事	アキオテルマサ		2025年 4月 1日 ～2026年 3月31日	年 月 日 ～年 月 日
		秋尾晃正			
7	理事・監事	スズキエイコ		2025年 4月 1日 ～2026年 3月31日	年 月 日 ～年 月 日
		鈴木英子			
8	理事・監事			年 月 日 ～年 月 日	年 月 日 ～年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～年 月 日	年 月 日 ～年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～年 月 日	年 月 日 ～年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21

	氏 名	
1	伊藤道雄	
2	岩崎信夫	
3	太田達男	
4	小松諄悦	
5	重松淳子	
6	清水恭子	
7	鈴木真里	
8	長畑 誠	
9	濱田忠久 (浜田忠久)	
10	福田綾子	
11		
12		